お問い合わせ先

●開通後の一般的お問合せ、故障、障害に関して
ご利用のケーブルテレビ事業者までお問合せください

●ケーブルラインのサービス内容変更や解約手続きに関して
ソフトバンクテレコム　変更・解約受付センター
0800-222-3366（通話料金無料）
9:00〜18:00／年中無休

●ケーブルラインのご利用料金、WEB明細に関して
ソフトバンクテレコム　料金センター
0088-81 もしくは 0120-03-0081（通話料金無料）
9:00〜18:00／年中無休
E-Mail:tcsc-meisai@tm.softbank.co.jp

※お問合せの際には、ケーブルラインのご利用料金もしくは
WEB明細のお問合せである旨と、ご契約者番号をお申し出ください。

CAS-02-A　2008.5

目次

安全のために特にご注意ください

箱の中身をご確認ください

ケーブルラインサービスについて

ケーブルラインお申し込みからご利用までの流れについて

ケーブルラインの配線方法について

ケーブルラインのご利用方法について

代表的なQ&A

安全のために特に注意してください

WMTA（本製品）を正しく使用するために、必ずお読みになり、内容をよく理解されたうえでお使いください。

ご利用前に必ずお読みください

- ご利用の際は本冊子に従って正しい取り扱いをしてください。
- 本製品の仕様は国内向けとなっています。海外ではご利用できません。
- 本製品の故障、誤動作、不具合、あるいは停電などの外部要因によって、通信などの機会を逸したために生じた損害や、万が一本製品に登録された情報内容が消失してしまうことでの純粋経済損失につきましては、一切の責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本冊子に、他社製品の記載がある場合、これは参考を目的としたものであり、記載商品の使用を強制あるいは保証するものではありません。
- 本冊子、ハードウェア、ソフトウェアおよび外観の内容について将来予告なしに変更することがあります。

使用している警告表示の意味

⚠ **警告**　この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。

⚠ **注意**　この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

⚠警告

⚠警告
本製品をご自分で修理・分解・改造等目的以外の使用をしないでください。火災、感電、やけど、けがのおそれがあります。
本製品をお子様が分解したり、内部に触れたりしないようにしてください。火災、感電、やけど、けがのおそれがあります。また機器故障の原因となります。
落としたり、衝撃を与えた場合は、すぐに使用を中止して電源アダプタを抜いてください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
煙が出たり、変な臭いや音がしたら、すぐに使用を中止して電源アダプタを抜いてください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。
電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したりしないでください。また、重いものをのせたり、加熱したり、引っ張ったりすると電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。
本製品の内部に水が入ったり、本製品をぬらしたりした場合は、すぐに電源を切り、電源アダプタをコンセントから抜いて、ケーブルテレビにご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。
本製品内部に液体・金属・たばこの煙などの異物を入れないでください。
本製品の通風孔などから、内部に金属類や燃えやすいものなどの異物を差し込んだり、落としたりしないでください。万一、異物が入った場合は、すぐに電源アダプタをコンセントから抜いて、ケーブルテレビにご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。
本製品の通風孔をふさがないでください。通風孔をふさぐと本製品の内部に熱がこもり、火災、機器故障の原因となることがあります。次のような使い方はしないでください。 ・じゅうたんやカーペット（床暖房を含む）、布団などの上に置く ・テーブルクロスなどの布やレースを本製品に掛ける ・本棚、タンスの中、押し入れの中など風通しの悪い場所に置く ・紙、本などをのせたり立て掛けたりする
電源アダプタコードを束ねたり、許容量以上の配線はおやめください。火災の原因となることがあります。
電源アダプタをコンセントから抜くときは、必ず電源アダプタの本体を持って抜いてください。電源アダプタコードを引っ張るとコードが傷付き、火災・感電の原因となることがあります。
本製品は場合により熱くなる場合がありますので、本製品の周辺に紙、布等燃えやすいものは置かないようにしてください。
本製品を取り付け・使用する際は、必ず使用するパソコンメーカーおよび周辺機器メーカーが提示する警告・注意指示に従ってください。
本製品を医療機器や高い安全性が要求される用途では使用しないでください。人が死亡または重傷を負う可能性があり、社会的に大きな混乱が発生するおそれがあります。

⚠注意

⚠注意
電源アダプタがコンセントに接続されているときは、ぬれた手で本製品にさわらないでください。感電の原因となります。
本製品をふろ場や加湿器のそばなど、湿度の高い所で設置および使用しないでください。火災・感電の原因となることがあります。
電源アダプタは、必ず付属のものを使用し、それ以外のものは絶対にお使いにならないでください。火災・感電の原因となることがあります。
電源アダプタは、ほこりが付着していないことを確認してからコンセントに差し込んでください。ほこりにより火災・感電の原因となることがあります。
直射日光の当たる所や、ストーブ、ヒーターなどの発熱器のそばなど、温度の高い所に置かないでください。内部の温度が上がり、火災や機器故障の原因となることがあります。
本製品の上に物をのせないでください。高温による火災の原因となることがあります。
近くに雷が発生したときは、電源アダプタをコンセントから抜いてご使用をお控えください。落雷によって、火災や感電、機器故障の原因となることがあります。
静電気による破損を防ぐため、本製品に触れる前に、身近な金属（ドアノブやアルミサッシなど）に手を触れて、身体の静電気を取り除くようにしてください。人体などの静電気は、本製品を破損、またはデータ消失・破損させるおそれがあります。
長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず本製品の電源アダプタをコンセントから抜いてください。

お願い

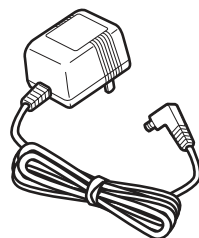
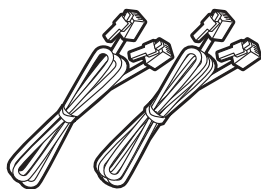
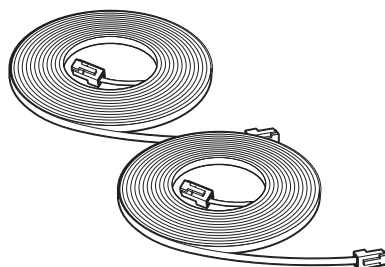
- ベンジン、シンナー、アルコールなどで本製品をふかないでください。本体の変色や変形の原因となることがあります。汚れがひどいときは、薄い中性洗剤を付けた布をよくしぼって汚れをふき取り、やわらかい布でからぶきしてください。
- 電源を再投入する場合、電源を切った状態から5秒以上経った後、電源の再投入を行ってください。これを守らないと故障の原因となることがあります。

箱の中身を確認してください

WMTAが届いたら、箱の中身が揃っているかどうか確認してください。
万一、足りないものがあった場合は、ケーブルテレビ事業者までご連絡ください。

▶WMTAの箱に入っているもの

＊製品の外観は実際と異なる場合がありあます。

WMTA
（1台）
注）本体カバーを取り外した状態で
梱包されている場合もあります。

電源アダプタ
（1個）

モジュラーケーブル
（黄色・緑色 各1本）

LANケーブル
（灰色・青色 各1本）

ケーブルラインサービスについて

ケーブルラインとは？

ケーブルラインは、従来のNTTをはじめとする電話回線ではなく、ケーブルテレビ事業者の安定・高品質なアクセス回線を利用したIP電話サービスです。ケーブルライン／BBフォン光／BBフォン／BBコミュニケータ加入者間の通話料金が無料になります。また、NTT東日本・NTT西日本から割り当てられている電話番号と同じ番号をそのままご利用いただけます。

ケーブルラインの特徴

ケーブルライン／BBフォン光／BBフォン／BBコミュニケータ加入者間の通話料金が無料

ケーブルライン／BBフォン光／BBフォン／BBコミュニケータ加入者どうしであれば、通話料金は無料。時間・距離による制限は一切ありません。

ケーブルラインの特徴

施設設置負担金も不要　利用料金の請求もひとつに

NTT東日本・NTT西日本へ加入する場合に必要となる施設設置負担金は必要ありません。また今まで別々の電話会社から届いていた電話料金の請求書もケーブルテレビ事業者からとなります。

ケーブルラインの特徴

電話番号もそのままご利用できます

すでにNTT東日本・NTT西日本から割り当てられている、現在お使いのNTT回線の電話番号を変えずにそのままご利用いただけます。

ケーブルラインの特徴

クリアな「音声品質」

ケーブルテレビのアクセス回線により、きわめてクリアな通話品質でご利用いただけます。

ケーブルラインの特徴

電話機「今のままでOK！」

現在ご利用の電話機をそのままお使いいただけます。

ISDN専用電話機など、一部の電話機ではそのままご利用いただけない場合もございます。あらかじめご了承ください。

ケーブルラインの特徴

各種付加サービスもご利用できます

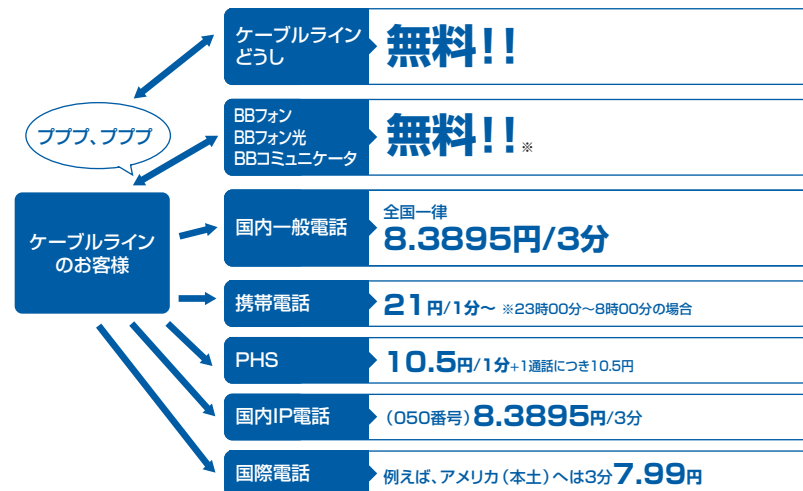
NTT東日本・NTT西日本が提供する「キャッチホン」「ナンバー・ディスプレイ」に相当する、各種付加サービスもご利用いただけます。

ケーブルラインの特徴

緊急通報にも対応しています

「110」（警察）、「118」（海上保安）、「119」（消防）などの緊急特番はもちろん、「104」（番号案内）、「117」（時報）、「171」（災害用伝言）、「177」（天気予報）などの3桁特番への発信も可能です。

ケーブルラインの特徴

おとくな通話料金でご利用できます。

※通話相手先が「Yahoo! BB 光 マンション／ホーム」「Yahoo! BB ADSL 電話加入権不要タイプ」のBBフォンでは、050番号への発信のみ無料通話となります。

＊「ケーブルライン」通話料金の他、基本料金、付加サービス料金、ユニバーサル料金、初期工事費用等が発生します。料金内容につきましては、ご利用のケーブルテレビへご確認ください。

＊上記金額は、2008年4月時点の料金であり、変更する場合がございます。

ケーブルライン　基本／付加サービスについて

ケーブルラインでは、次の基本／付加サービスをご利用いただけます。

▶基本サービス

発信者番号通知サービス

発信する際、相手先に発信者の電話番号を通知するサービス。あらかじめ回線単位に「通知／非通知」設定を行えるほか、発信時に「186／184」をダイヤルすることにより、通話ごとに「通知／非通知」の選択ができます。

番号ポータビリティ

NTT東日本・NTT西日本の一般加入電話・INSネットをご利用の場合、それまで利用していた固定電話番号をそのままご利用いただけます。
＊NTT回線を休止する場合、NTTより回線休止工事費がお客様へ直接請求されます。

緊急通報

110（警察）／118（海上保安）／119（消防）の緊急特番への通話が可能です。
＊通話料金はかかりません。

電話帳掲載

NTT番号情報から提供される電話帳（ハローページ／タウンページ）に掲載するサービスです。

番号案内（104）

名前と住所から電話番号をお問い合わせできる「104」の番号案内サービスです。（有料）

電報（115）

NTT電報サービスに接続され、電報の案内・申し込みができます。（有料）

時報（117）

現在の正確な時刻を聞けるサービスです。（有料）

災害用伝言ダイヤル（171）

地震、噴火など大規模な災害が発生した際、被災地域内とその他の地域の方々との間で、安否等の情報を音声により伝達するボイスメールサービスです。災害の発生により、被災地への通信が増加し、つながりにくい状況になったとき、提供を開始します（通話料金が必要です）。

天気予報（177）

電話をかけた地域の天気予報を聞けるサービスです。他の地域の天気予報を聞く場合は、「市外局番＋177」をダイヤルすることで、知りたい地域の天気予報を聞くこともできます。（有料）

▶付加サービス

番号表示サービス（NTT「ナンバー・ディスプレイ」相当のサービス）

かけてきた相手の電話番号（相手先が非通知設定の場合は非通知理由）が、電話機等のディスプレイに表示されるサービスです。電話を取る前に相手がわかります。「ナンバー・ディスプレイ」対応機器が必要です。

番号通知リクエストサービス（NTT「ナンバー・リクエスト」相当のサービス）

電話番号を「通知しない」でかけてきた相手に対し、通信設備上で「メッセージ」にて応答し、着信を規制するサービスです。
＊ご利用には番号表示サービスへの加入が必要です。
＊通信設備上で「メッセージ」接続の間も発信者には、通話料金がかかります。
＊番号通知リクエストサービスのご利用には、番号表示サービスへのお申し込みが必要です。

キャッチ電話サービス（NTT「キャッチホン」相当のサービス）

通話中に他の人から電話がかかってきた際、割込音（ツー・ププッ・ププッ）でお知らせします。このとき電話機のフックボタンを操作することにより、通話中の相手を一時的に保留にして、後からかかってきた相手と通話できるサービスです。ビジネスにプライベートに、大切な着信を逃しません。
＊保留中の電話には、通話料金がかかります。

着信お断りサービス（NTT「迷惑電話おことわりサービス」相当のサービス）

迷惑電話を受けた直後、契約者が電話から登録操作を行なうことにより、以後、同じ電話番号からかかってきた場合に、通信設備上で「着信お断りメッセージ」に接続し、着信を規制するサービスです。
＊通信設備上で「メッセージ」接続の間も発信者には、通話料金がかかります。

着信転送サービス（NTT「ボイスワープ」／「転送でんわ」／「着信転送機能」相当のサービス）

無条件転送：かかってきた電話を、契約者があらかじめ指定した電話番号に転送するサービスです。
＊転送元から転送先までの通話料金がかかります。

番号通知リクエストサービス、着信転送サービス、着信お断りサービスをご利用いただくためには、お客様側での操作設定が必要です。

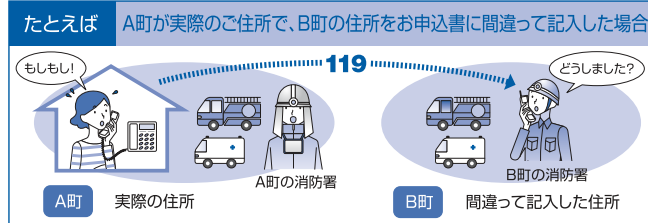
ご利用の注意

1 「ケーブルライン」ご利用の住所について

「ご利用場所情報」は、緊急通報受理機関「警察（110）、海上保安（118）、消防（119）」へ正しく通知するためにとても大事な情報です。

「ケーブルライン」お申込書にご記入いただいた「ご利用場所」が間違っていると、緊急通報受理機関からの迅速な対応ができない場合がございますので、ご注意ください。

※「ご利用場所」が変更になった場合は、速やかにケーブルテレビ事業者までご連絡ください。

たとえば　A町が実際のご住所で、B町の住所をお申込書に間違って記入した場合

2 ケーブルラインでご利用できないサービスについて

ケーブルラインでは下記のサービスがご利用できません。各項目についてご確認ください。

1 「フリーダイヤル」または「フリーアクセス」はご利用できません。

「ケーブルライン」では、「0120」や「0800」で始まる「フリーダイヤル」等の着信課金サービス用電話番号としてのご利用はできません。

※「フリーダイヤル」または「フリーアクセス」とは？　ご契約されている電話番号のほかに、「0120」や「0800」等で始まる電話番号を契約し、外部から通信料金無料（受信者払い）の電話を受け付けるサービスです。

2 「ダイヤルインサービス」はご利用できません。

※「ダイヤルインサービス」とは？　ご契約されている電話番号のほかに、複数の電話番号を利用できるサービスです。

3 「i・ナンバー」はご利用できません。

※「i・ナンバー」とは？　現在使用中の電話番号（主電話番号）を含め、最大3つ（2つも可）の電話番号が利用できるISDN専用のサービスです。

4 「二重番号サービス」はご利用できません。

※「二重番号サービス」とは？　ご契約されている電話番号のほかに、もうひとつの電話番号を利用できるサービスです。

5 「代表取扱サービス」はご利用できません。

※「代表取扱サービス」とは？　同一拠点に設置される複数の契約回線でグループ（代表群）を構成し、あらかじめ決められた代表（親）番号に着信があった場合、事前に契約した選択方式に従い、代表群から空いている回線を選んで着信できるサービスです。

6 以下のサービスは、「ケーブルライン」ではご利用いただけません。

- ピンク電話（簡易公衆電話）、共同電話
- 110番、119番直接通報装置
- 高齢者向け緊急通報システム
- ガス会社等の遠隔監視サービス
- 「0035」で始まる電話番号へ発信することで利用できるサービス

＊これらの番号はインターネット接続のダイヤルアップアクセスポイント等に設定されている場合があります。

- 警備会社等のセキュリティサービス
- 「ボイスワープセレクト」
- 「ノーリンギング」通信サービス
- その他
  「0180」番号を利用して提供する「テレゴング」「テレドーム」／「0570」で始まる課金分割サービス*／ダイヤルQ2／Lモード／「オフトーク通信」／でんわばん／電話会議／メッセージイン等

＊「0570」で始まる番号は、衛星放送（CS放送、BS放送の双方向データサービスなど）や有料オンラインサービス（通信カラオケサービス）、公営競技の在宅投票システムなど）等で利用されている場合があります。

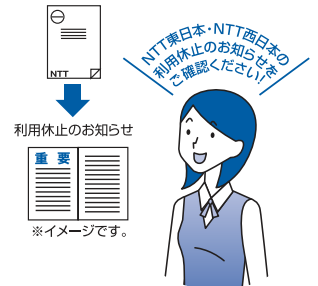
3 NTT東日本・NTT西日本の加入電話等サービスの利用休止について

●「ケーブルライン」ご利用に際し、現在ご利用中のNTT東日本・NTT西日本の加入電話等サービスの利用休止（ライトプランの場合は契約解除を含む）につきましては、ソフトバンクテレコムがお客様に代わってNTT東日本・NTT西日本への申込手続きをさせていただきます。

NTT東日本・NTT西日本の利用休止のお知らせをご確認ください!

利用休止のお知らせ

重要

※イメージです。

●利用休止（ライトプランの場合の契約解除を除く。以下同じ）の工事完了後、NTT東日本・NTT西日本から「利用休止のお知らせ」が届きますので、内容をご確認くださいますようお願い申し上げます。

●NTT東日本・NTT西日本の加入電話等サービスの利用休止のお取り扱いは、5年間となっており、それを経過しても利用休止の継続または再取り付けのお申し出がない場合は、さらに5年間を経過した時点でNTT東日本・NTT西日本の加入電話等サービス契約解除されたものとして取り扱われますが、利用休止継続の手続きをすることで、5年単位で利用休止期間を更新することができます。

●利用休止継続の手続き等につきましては、NTT東日本・NTT西日本から送付される「利用休止のお知らせ」でご確認くださいますようお願い申し上げます。

●「ケーブルライン」を解約し、利用休止中のNTT加入電話を復活する場合は、NTT東日本、NTT西日本に対し、その旨お申し出いただき、番号ポータビリティ切り戻し工事を行った後に「ケーブルライン」サービスの解除を行います。なお、ソフトバンクテレコムの解約に係わる費用の他にNTT東日本、NTT西日本への工事費の支払いが別途必要となります。

＊「ケーブルライン」サービスへの切替え後は、116番をダイヤルされますと、ソフトバンクテレコム担当窓口へつながりますので、NTT東日本・NTT西日本の116番へは、NTT東日本・NTT西日本の公衆電話等からおかけください。

4 その他のご注意について

●ケーブルラインは「ソフトバンクテレコムIP電話サービス契約約款」に基づきサービス提供されます。 ソフトバンクテレコムホームページ（http://www.softbanktelecom.co.jp/service/keiyaku/ipdenwa.pdf）でご確認頂くか、ご利用のケーブルテレビ事業者へご連絡ください。

●ケーブルラインのサービス提供範囲はソフトバンクテレコムが定める提供エリア内に限ります。詳しくは、ケーブルテレビ事業者までご確認ください。

●ケーブルラインの利用料金は、ご利用のケーブルテレビ事業者から請求されます。

●「ケーブルライン」の通話明細はWEB明細でご確認ください。IDとパスワードは開通後にお客様に郵送でお送りします。
WEB明細URL　http://webmeisai.jp/catv/

●停電時にはケーブルラインはご利用いただけません。お近くの公衆電話もしくは携帯電話をご利用ください。

●ケーブルラインへ申し込まれた回線（番号）がソフトバンクテレコムもしくは他社の定額料金のかかる割引サービスにご加入していた場合、サービス提供の会社から定額料金のみ請求される恐れがあります。ご利用されていた場合は、ケーブルラインのお申込みとは別に、ソフトバンクテレコムおよび他社へご利用中の割引サービス解約のご連絡をお願いします。

●ソフトバンクテレコム以外の事業者識別番号（0077等）をダイヤルした場合でも、ケーブルラインの通話となり、ケーブルラインの通話料金が適用されます。（※着信課金サービス等を除く。）

※以下の着信課金サービスへの発信が可能です。
ソフトバンクテレコム株式会社、NTTコミュニケーションズ株式会社、KDDI株式会社、フュージョン・コミュニケーションズ株式会社、株式会社メディアの提供する着信課金サービス（0120・0800のみ）

●マイラインおよびマイラインプラスはご利用いただけません。また、ケーブルラインは122（固定優先接続解除）のダイヤル有無に関わらず、ケーブルラインの通話となり、ケーブルラインの通話料金が適用されます。

ケーブルラインお申し込みからご利用までの流れについて

お申し込みからサービス開始まで

加入契約

ケーブルテレビの担当者が、サービスのご説明とWMTA設置工事の事前調査をさせて頂きます。
お客様には加入申込書にご記入いただき、WMTA設置工事日程を決めさせていただきます。

↓

WMTA設置工事（ケーブルテレビ事業者）

ケーブルテレビ事業者によって、回線の引込工事とケーブルライン専用端末(WMTA)の設置を行います。

↓

番号ポータビリティありの場合 (今までの電話番号を継続利用)	番号ポータビリティなしの場合 (新規に電話番号を取得)

番号ポータビリティありの場合:

番号ポータビリティ工事(NTT東西)

NTT東日本もしくはNTT西日本において、
番号ポータビリティの工事を行います。

↓

ケーブルライン開通工事（ソフトバンクテレコム）

ケーブルラインの局内開通工事を行います。お客様に立会い頂く必要はありません。

↓

ご利用開始（番号ポータビリティありの場合）

WMTA設置工事から約2週間後、これまでのご利用の電話番号でケーブルラインの利用が可能となります。

ご利用開始（番号ポータビリティなしの場合）

WMTA設置工事から1週間後、ケーブルラインの利用が可能となります。

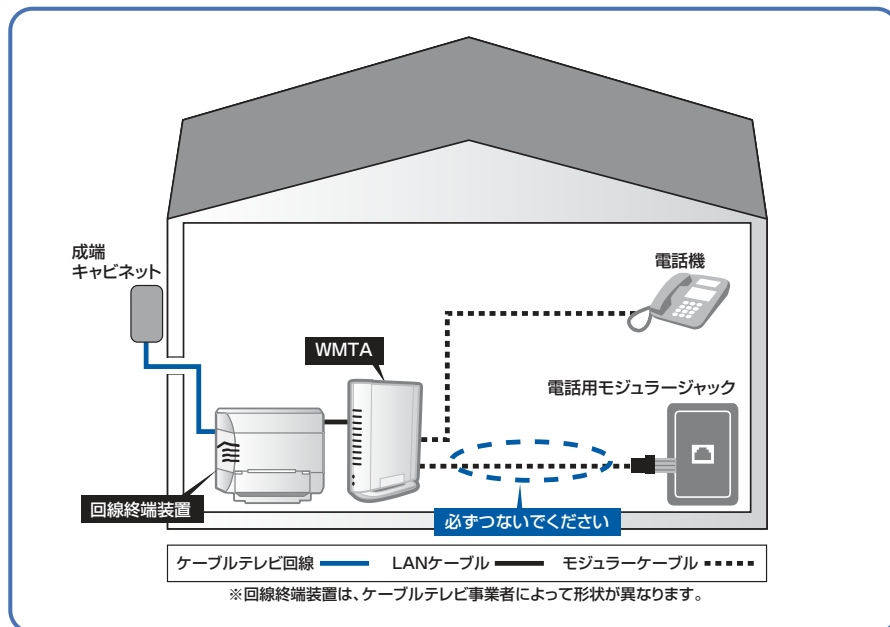
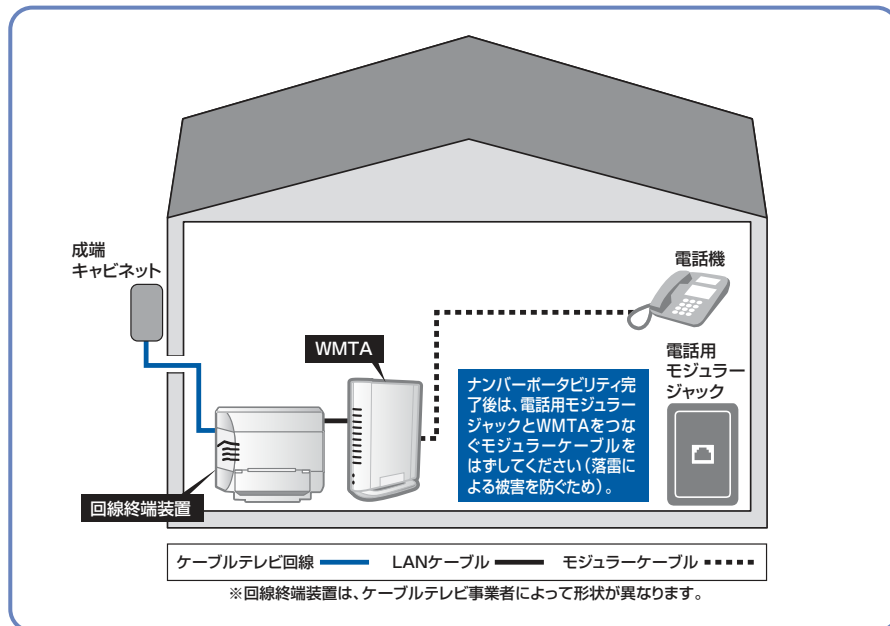
↓

通話テスト（お客様）

111(通話料無料)開通通話テストをお客様でおこなっていただく事が可能です。
通話テストがうまくいかない場合は、ケーブルテレビ事業者までご連絡ください。

ケーブルラインの配線方法について

▶ケーブルラインをお申し込みで番号ポータビリティが完了前の場合

▶ケーブルラインをお申し込みで番号ポータビリティが完了後の場合（もしくは、番号ポータビリティをお申し込みでない場合）

ケーブルラインの
ご利用方法について

ケーブルラインのご利用方法

ご利用方法

■国内通話

ケーブルラインからケーブルライン/BBフォン光/BBフォン/BBコミュニケータへの発信

受話器をとって、そのまま相手先の電話番号をダイヤルしてください。
「プププ、プププ」という接続音が聞こえます。

ご利用方法

■国内通話

ケーブルラインから一般加入電話への発信

受話器をとって、そのまま相手先の電話番号をダイヤルしてください。

発信者番号通知を「通知」でお申し込みいただいたお客様について、相手先がNTTナンバー・ディスプレイ相当のサービスをご利用の場合、お客様の電話番号が表示されます。

ご利用方法

■国内通話

ケーブルラインから国内IP電話（050番号）への発信

受話器をとって、そのまま相手先の電話番号をダイヤルしてください。

ご利用方法

■国内通話

ケーブルラインから携帯電話またはPHSへの発信

受話器をとって、そのまま相手先の電話番号をダイヤルしてください。

番号通知するには、お客様が「発信者番号通知サービス」にて番号通知を「通知」に設定（または通話毎に「186」をダイヤル）していただき、相手先が番号表示機能を利用している必要があります。

ご利用方法

■国際通話

ケーブルラインから海外230以上の国または地域への発信

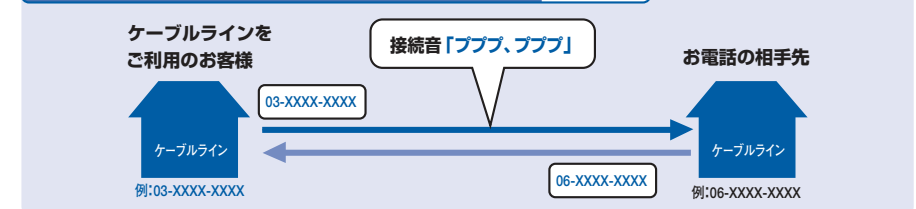
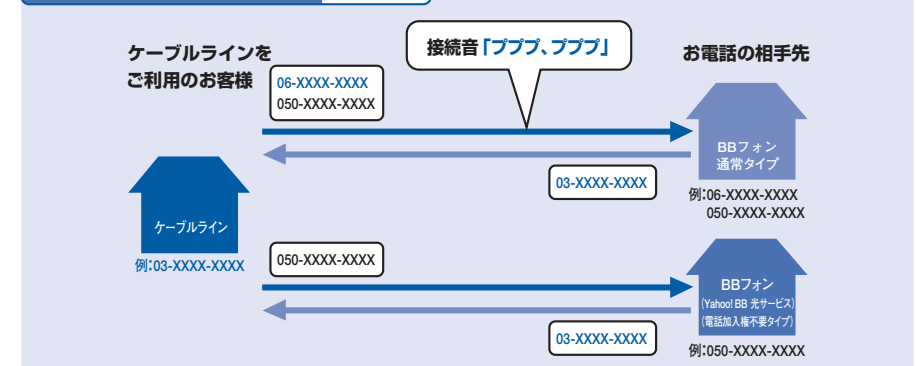
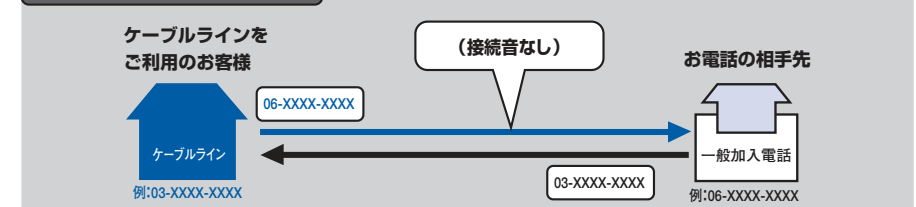
相手先国番号の前に「010」とダイヤルしてください。

ケーブルライン国際通話のダイヤル方法
「010」+相手先国番号+相手先電話番号（先頭の「0」を除く）

※相手先電話番号（市外局番含む）の最初の数字が「0」の場合は、この「0」を除いておかけください。

ケーブルラインでは、マイライン、マイラインプラスをご利用いただけませんが、「010」「001」「0041」「0061」のいずれの番号でダイヤルされてもケーブルラインでの国際通話となり、ケーブルラインの通話料金でご利用いただけます。

ケーブルライン　無料通話における接続音について

ケーブルラインからケーブルライン／BBフォン光／BBフォン／BBコミュニケータへの発信時には「プププ、プププ」という接続音が聞こえます。

※ケーブルラインからの発信時に「プププ、プププ」という接続音がする通話のうち、通話料金が無料となるのは、相手先がケーブルライン/BBフォン光/BBフォン/BBコミュニケータの場合に限ります。無料通話については、相手先と接続音をご確認ください。

通話相手先への番号通知

ケーブルラインでは、通話相手先に番号を「通知」することも「非通知」とすることもできます。なお発信者番号の指定がない場合、初期設定では「通知」となっていますが、通話毎に「184」をダイヤルすることで「非通知」とすることも可能です。

通話相手先に発信者番号を通知する場合は、通知相手先が番号通知の機能をご利用されている必要があります。

▶ケーブルラインお申し込み時の通知／非通知設定

「発信者番号通知サービス」のお申し込みによって、通話相手先への通知／非通知を設定できます。

▶通話毎の通知／非通知

相手先番号の前に「186」（通知）、「184」（非通知）をダイヤルすることで、通話毎に発信者番号の通知／非通知を選択できます。

発信時の操作

	発信時の操作	番号通知
「通話相手先への電話番号通知」で「通知」を選択している場合	通常の発信	通知
	「186」を付けて発信	通知
	「184」を付けて発信	非通知

「通話相手先への電話番号通知」で「非通知」を選択している場合	通常の発信	非通知
	「186」を付けて発信	通知
	「184」を付けて発信	非通知

通話先による発信者番号通知の可否

通話相手先	番号通知
ケーブルライン	可
一般加入電話	可
国内IP電話（050番号）	可
携帯電話・PHS	可
国際電話	不可

緊急特番へ発信の際の番号通知

●ケーブルラインを非通知設定でご利用の場合
「110」（警察）、「118」（海上保安）、「119」（消防）の緊急特番へダイヤルした場合に限り、お客様の住所・氏名・電話番号を相手先の機関へ通知します。
※相手先番号の前に「184」（非通知）を付けてダイヤルした場合を除きます。

●「184」（非通知）を付けて緊急特番へダイヤルした場合BBフォン光を通知／非通知どちらの設定にされていても、その通話では相手先の機関へお客様の住所・氏名・電話番号は通知されません。
ただし、相手先の機関が人の生命などに差し迫った危険があると判断し、当社に照会の要請がある場合は、これに応じることがあります。

ケーブルラインでご利用いただける各電話会社の識別番号

相手先電話番号の前に、次の各電話会社の識別番号をつけてダイヤルした場合も、ケーブルラインの通話としてご利用いただけます。

001	0039	0071	0084
0031	0041	0077	0086
0033	0060	0080	0088
0036	0061	0081	
0037	0066	0082	
0038	0070	0083	

※各電話会社の識別番号から始まる番号のうち、インターネットのダイヤルアップ接続用番号等はご利用いただけません。

ケーブルラインをご利用いただけない電話番号

▶ケーブルライン提供外通話開始番号

ケーブルラインでは、次の特番はご利用いただけません

0035	0150	020	0990
0053（注1）	0170	0570（注3）	
0091	0180（注1）	060	
0120（注2）	0190	0080（注1）	

（注1）…一部の番号ではご利用いただけません。
（注2）…「0120」のうち、NTT東日本・NTT西日本が提供する「フリーフォン」はご利用いただけません。
（注3）…「0570-0」「0570-88」「0570-91」「0570-99」のみご利用いただけます。

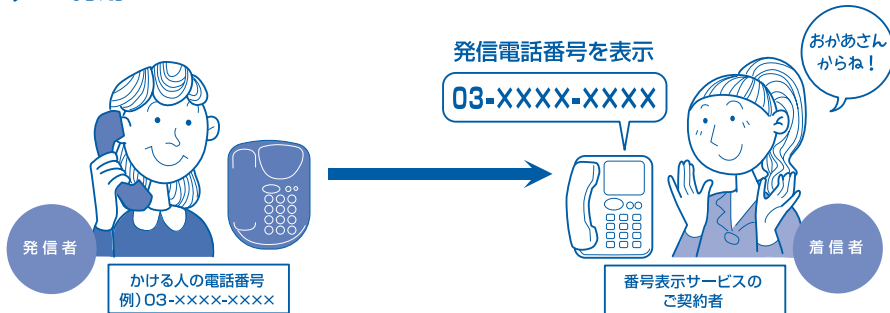
▶3桁特番について

ケーブルラインでは、次の3桁特番はご利用いただけません。

100	114	127	141	159	167
102	116	131	143	161	168
106	121	132	145	162	169
107	123	133	146	163	178
108	124	134	149	164	179
112	125	135	151	165	189
113	126	136	152	166	

番号表示サービス

（NTT「ナンバー・ディスプレイ」相当のサービス）
かけてきた相手の電話番号（通知できない場合はその理由）が、電話機等のディスプレイに表示されるサービスです。電話を取る前に相手がわかります。「ナンバーディスプレイ」対応機器が必要です。

▶ご利用イメージ

▶通信機器について

●番号表示サービスをご利用の際には、本サービス（もしくは相当のサービス）対応の電話機などの通信機器の設置とその設定が必要です。

●本サービスに対応していない電話機をご利用の場合は、本サービス対応のアダプタを必ず設置してください。

▶通信機器接続時のご注意

●本サービスのご提供日までに、サービス対応の通信機器にお取替えの上、サービス相当の機能を「利用する」に設定してください。

●本サービス対応の通信機器の設置とその設定がされていない場合、電話番号が表示されなかったり、通話ができない場合があります。

●本サービスに対応していない通信機器を接続した場合は、短い断続した呼出音の後に通常の呼出音が聞こえますので、通常の呼出音に変わってから、電話に出るようにしてください。通常の呼出音に変わるまでに数秒かかります。

●本サービスを利用している電話回線に、サービス対応の通信機器と対応していない自動応答端末（留守番電話機器やFAXなど）を同時に接続すると、接続方法によっては、電話番号の表示ができなかったり、途中で電話が切断される場合があります。

●通信機器の接続形態や機種により正常に作動しない場合があります。詳しくは各メーカーまたは、販売店にお問合せください。

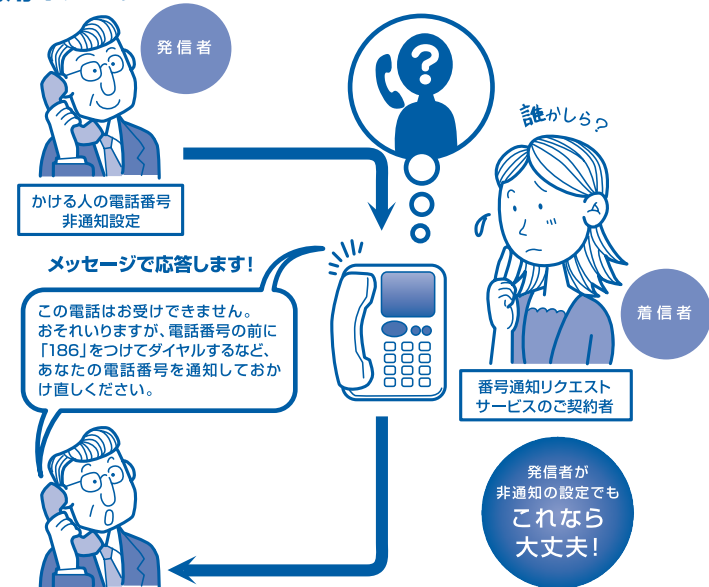
▶ご利用にあたってのご注意

●キャッチ電話サービスと併用した場合、通話中にかかってきた番号は表示されません。かかってきた電話に出る前に、最初の電話を切っても同様に表示されません。

番号通知リクエストサービス

（NTT「ナンバー・リクエスト」相当のサービス）
電話番号を「通知しない」でかけてきた相手に対し、通信設備上で「メッセージ」にて応答し、着信を規制するサービスです。（通信設備上で「メッセージ」接続の間も発信者には、通話料金がかかります。）

▶ご利用イメージ

発信者
かける人の電話番号
非通知設定
誰かしら？
メッセージで応答します！
この電話はお受けできません。
おそれいりますが、電話番号の前に「186」をつけてダイヤルするなど、あなたの電話番号を通知しておかけ直しください。
着信者
番号通知リクエスト
サービスのご契約者
発信者が
非通知の設定でも
これなら
大丈夫！

▶ご利用にあたってのご注意

●番号通知リクエストサービスのご利用には、番号表示サービスへのお申し込みが必要です。

●着信転送サービスと併用した場合、番号通知リクエストサービスによる着信拒否が優先されます。

●キャッチ電話サービスと併用した場合、番号通知リクエストサービスによる着信拒否が優先されます。

●着信お断りサービスと併用した場合、着信お断りサービスによる着信拒否が優先されます。

●番号通知サービスのカスタマコントロールはスティミラスプロトコルには対応していません。全てDTMF（PB）信号にて行ないます。
※NTT東日本・NTT西日本の「INSボイスワープ」ではスティミラスプロトコルを使用しています。

▶ご利用方法

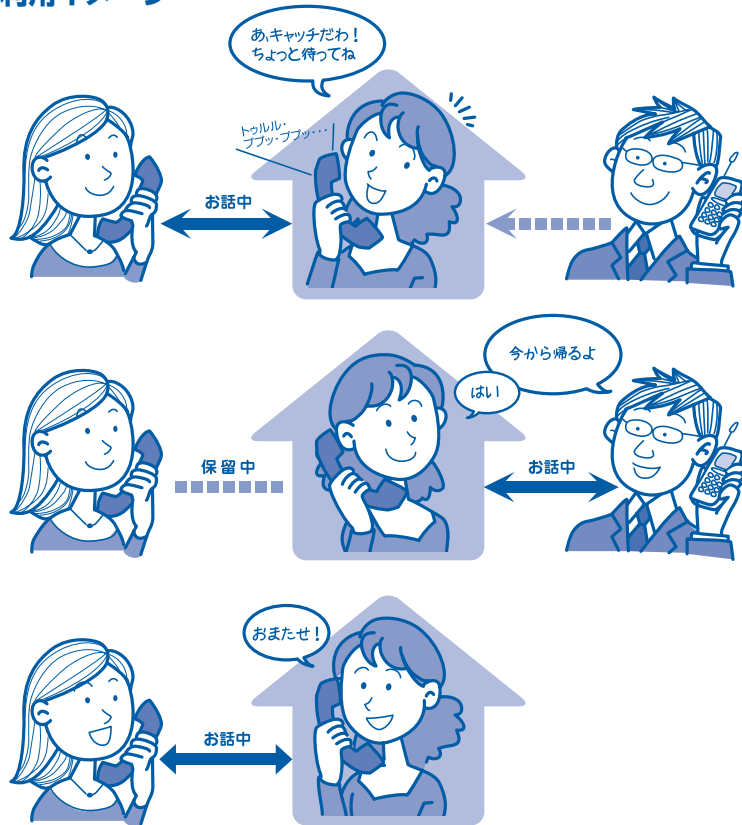
ご契約回線から、サービスの開始／停止を行います。（通話料金はかかりません。）

サービス開始／停止

「148」をダイヤルし、音声ガイダンスに従って以下の操作をしてください。
⇒「1」番号通知リクエストのサービスを開始します
⇒「0」番号通知リクエストのサービスを停止します（※初回利用時はこの状態に設定されています。）

キャッチ電話サービス

（NTT「キャッチホン」相当のサービス）
通話中に他の人から電話がかかってきた際、割込み音（ツー・ププッ・ププッ）でお知らせします。このとき電話機のフックボタンを操作することにより、通話中の相手を一時的に保留にして、後からかかってきた相手と通話できるサービスです。ビジネスにプライベートに、大切な着信を逃しません。（保留中の電話には、通話料金がかかります。）

▶ご利用イメージ

▶ご利用にあたってのご注意

●番号表示サービスと併用した場合、通話中にかかってきた電話番号は表示されません。

●番号通知リクエストサービスと併用した場合、番号通知リクエストサービスによる着信拒否が優先されます。

●着信お断りサービスと併用した場合、迷惑電話として登録された電話番号からの着信は、着信お断りサービスによる着信拒否が優先されます。

※フックスイッチまたはフックボタンを長く押しすぎると、通話が切れることがあります。

着信お断りサービス

（NTT「迷惑電話おことわりサービス」相当のサービス）
迷惑電話を受けた直後、契約者が電話から登録操作を行なうことにより、以後、同じ電話番号からかかってきた場合に、通信設備上で「着信お断りメッセージ」に接続し、着信を規制するサービスです。（通信設備上で「メッセージ」接続の間も発信者には、通話料金がかかります。）

▶ご利用イメージ

▶ご利用にあたってのご注意

●番号通知リクエストサービスと併用した場合、着信お断りサービスによる着信拒否が優先されます。

●着信転送サービスと併用した場合、転送通話は迷惑電話として登録出来ません。また、番号登録されている相手からの着信時の転送は行いません。

●着信お断りサービスにより着信拒否された通話のキャッチ電話サービス着信は行われません。

●キャッチ電話サービスと併せてご利用の場合、最後に着信し通話状態となった通話が登録対象となります。最後に着信しても通話状態にならなかった通話は登録対象となりません。

<ケース1：迷惑電話を受けているときにキャッチ電話サービス着信した場合>
迷惑電話がかかっている最中にキャッチ電話サービス着信した場合は、切替操作をせずに最初の電話をお切りください。キャッチ電話の呼び出し音が鳴らなくなってから、登録操作を行ってください。

<ケース2：キャッチ電話サービス着信した電話が迷惑電話だった場合>
通話中にキャッチ電話サービスで切り替えた通話が迷惑電話だった場合、最初の方との通話が終わった後に一旦受話器をおいてから登録操作を行ってください。

●着信お断りサービスには効果確認機能はありません。

▶ご利用方法

ご契約回線から、着信を拒否する電話番号の登録と解除を行います。（通話料金はかかりません。）

電話番号登録/削除

「144」をダイヤルし、音声ガイダンスに従って以下の操作を行ってください。
⇒**「2」**最後にかかってきた電話番号から着信を拒否します。
⇒**「3」**最後に登録された電話番号を1つを解除します。
⇒**「9」**登録されている電話番号を全て解除します。

ご注意

※着信して通話をされた相手先の電話番号でないと登録できません。
※発信者番号が非通知の場合は、登録できません。
※登録できる電話番号数は、最大で30件までです。

着信転送サービス

（NTT「ボイスワープ」／「転送でんわ」／「着信転送機能」相当のサービス）
無条件転送：かかってきた電話を、契約者があらかじめ指定した電話番号に転送するサービスです。

▶ご利用イメージ

※一度電話をとってからの転送やお話中の時にかかってきた電話を転送することはできません。

▶ご利用にあたってのご注意

●番号通知リクエストサービスと併用した場合、番号通知リクエストサービスによる着信拒否が優先されます。

●着信お断りサービスと併用した場合、転送される通話は迷惑電話として登録出来ません。また、番号登録されている相手からの着信時は転送を行いません。

●電話をかける方（発信者）が番号通知を行って（転送元へ）発信し、転送先が番号表示可能な電話機をご利用の場合、転送先で表示される電話番号は発信者の番号となります。

●着信転送サービスでは以下の機能はサポートしていません。

・転送方式	・転送トーキ
無応答時転送	・転送元案内
応答後転送	・転送元番号常時通知
話中時転送	・転送元電話番号受信サービス

●着信転送サービスのカスタマコントロールはスティミラスプロトコルには対応していません。全てDTMF（PB）信号にて行ないます。
※NTT東日本・NTT西日本の“INSボイスワープ”ではスティミラスプロトコルを使用しています。

●着信転送時の通話料金は「発信者-転送元」間では"発信者"に、「転送元一転送先」間では"転送元"である着信転送サービスご契約者にそれぞれ課金されます。

※転送先が、お話中もしくは応答しない場合、通話料金は課金されません。

▶ご利用方法

ご契約回線から、サービスの開始／停止・転送先の登録・リモートコントロールの設定を行います。
（通話料金はかかりません。）

サービス開始／停止

「142」をダイヤルし、音声ガイダンスに従って以下の操作を行ってください。
⇒「1」着信転送のサービスを開始します
⇒「0」着信転送のサービスを停止します（※初回利用時はこの状態に設定されています。）

転送先の設定

転送先の電話番号を設定します。

●転送先登録（転送先が1箇所の場合）
「142」をダイヤルし、音声ガイダンスに従って以下の操作を行ってください。
⇒「2」＋「転送先の電話番号」＋「#」
●転送先リストの登録（転送先が複数ある場合）
「142」をダイヤルし、音声ガイダンスに従って以下の操作を行ってください。
⇒「4」＋「0」＋（指定したいリスト番号「1」～「4」）＋「転送先の電話番号」＋「#」
●転送先リストからの指定（転送先が複数ある場合）
「142」をダイヤルし、音声ガイダンスに従って以下の操作を行ってください。
⇒「4」＋「1」＋（指定したいリスト番号「0」～「4」）
●転送先リストの登録内容確認
「142」をダイヤルし、音声ガイダンスに従って以下の操作を行ってください。
⇒「8」＋「0」
転送先リストの登録内容を確認します。

リモートコントロールの設定

「リモートコントロール」とは、外出先からも設定ができる機能です。
ご利用になるためには事前にご契約回線からの利用開始設定を行ってください。

●リモートコントロールを利用する
「142」をダイヤルし、音声ガイダンスに従って以下の操作を行ってください。
⇒「4」＋「3」＋「1」＋（4桁の暗証番号「XXXX」）
リモートコントロールの利用を開始し、同時にリモコン用の暗証番号を登録します。
●リモートコントロールを利用しない
「142」をダイヤルし、音声ガイダンスに従って以下の操作を行ってください。
⇒「4」＋「3」＋「0」
リモートコントロールの利用を停止します。（※初回利用時にはこの状態に設定されています。）
●リモートコントロールの設定内容確認
「142」をダイヤルし、音声ガイダンスに従って以下の操作を行ってください。
⇒「8」＋「2」
リモートコントロールの設定を確認します。

リモートコントロールのご利用方法

各地のリモートコントロール用電話番号にダイヤルし、
音声ガイダンスに従って以下の操作を行ってください。（別途、通話料金がかかります。）

●リモートコントロール用電話番号

札幌	011-835-0088	青森	017-715-9000	秋田	018-802-0088	盛岡	019-909-0088
仙台	022-208-0088	山形	023-609-9000	福島	024-503-9000	新潟	025-369-0088
長野	026-476-0088	前橋	027-896-9000	宇都宮	028-348-0088	水戸	029-279-0088
東京	03-6880-0088	千葉	043-386-0088	横浜	045-294-0088	浦和	048-741-0088
甲府	055-209-0088	静岡	054-689-0088	名古屋	052-885-0088	津	059-991-0088
岐阜	058-208-0088	大阪	06-7708-0088	和歌山	073-407-0088	奈良	0742-87-0088
京都	075-285-0088	金沢	076-299-0088	富山	076-416-0088	大津	077-509-0088
福井	0776-92-0088	神戸	078-584-0088	広島	082-575-0088	松江	0852-40-9000
鳥取	0857-88-9000	岡山	086-289-0088	高松	087-810-0088	徳島	088-618-0088
高知	088-819-0088	松山	089-950-0088	福岡	092-287-0088	佐賀	0952-48-0088
長崎	095-873-0088	熊本	096-240-0088	大分	097-509-0088	宮崎	0985-45-0088
鹿児島	099-807-0088	沖縄	098-914-0088				

●リモートコントロールによるサービスの開始／停止
リモートコントロール用の電話番号をダイヤルし、音声ガイダンスにしたがって以下の操作を行ってください。
⇒ご契約回線の電話番号＋「#」＋（4桁の暗証番号「XXXX」）＋「1」
着信転送サービスを開始します。
⇒ご契約回線の電話番号＋「#」＋（4桁の暗証番号「XXXX」）＋「0」
着信転送サービスを停止します。
⇒ご契約回線の電話番号＋「#」＋（4桁の暗証番号「XXXX」）＋「2」＋（指定したいリスト番号「0」～「4」）転送先リストから選択を行い、着信転送サービスを開始します。

ケーブルラインのランプを確認する

通信機器の接続が終わったら、WMTAの前面パネルのランプが正常に点灯するかどうか確認してください。
WMTAの電源を入れると、すべてのランプが一瞬点灯し、約30秒後に、図のように点灯します。数分後、図のように［電源］、［インターネット回線］、［電話］の各ランプが点灯すれば、回線は正常に機能しています。

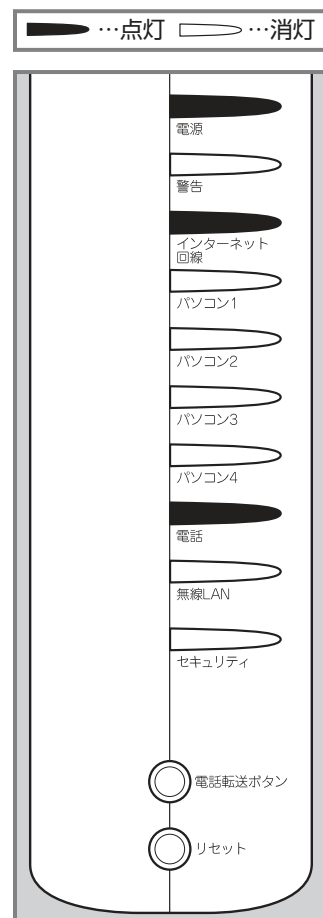
［電源］ランプ
WMTAに電源が供給されているときに点灯します。点灯していない場合は、電源アダプタの接続を確認してください。

［警告］ランプ
エラーが発生したときに点灯します。点灯したままになっている場合は、電源をいったん切り、再度電源を入れ直してください。

［インターネット回線］ランプ
インターネット回線に正常に接続されているときに点灯し、通信時に点滅します。WMTAが正しく接続されていなかったり、回線に何らかの障害が発生している場合などは点灯しません。

［電話］ランプ
ケーブルラインを使った通話が可能なときに点灯します。点滅または消灯しているときはケーブルラインでの通話はできません。

パソコン1～パソコン4ランプ、無線LANランプ、電話転送ボタン、セキュリティランプ、リセットボタンは、 本サービスでは使用しません。

…点灯 …消灯

代表的なQ&A

代表的なQ&A

Q:ケーブルラインはどのようなサービスですか？
A:ケーブルラインは、NTT東日本およびNTT西日本の通信設備を介さずにお客様宅の電話機とケーブルテレビ事業者やソフトバンクテレコムが提供する通信設備を直接つなぐ、IP電話サービスです。安定した高品質なアクセス回線を使用しており、NTT交換機を使わないため、基本料金や通話料金が一般の加入電話に比べて割安です。
基本料金・通信料金などはケーブルテレビ事業者にお支払いいただきます。

Q:「番号ポータビリティ」によりケーブルラインを利用する場合、NTT回線はどうなるのですか？
A:番号ポータビリティをご利用になる場合、NTT回線は利用休止のお取り扱いとなります。
お客様がライトプランにて加入電話をご利用されている場合、NTT回線は解除のお取扱いとなります。お客様にはNTTから休止手数料として2,100円が請求されます。ライトプランにて加入電話をご利用されている場合、NTT回線の休止手数料は発生いたしません。NTTの料金に関して詳しくはNTT東日本・NTT西日本にお問い合わせください。
また、NTT東日本およびNTT西日本へのNTT回線休止のお手続きは、ソフトバンクテレコムが代行して行いますので、お客様自身でNTT回線の休止手続を行う必要はありませんが、休止のご承諾をいただく必要がございます。

Q:「ケーブルライン」に加入した場合、現在使用している一般電話は解約してもいいですか？
A:電話番号を継続してケーブルラインでご利用になる場合は、従来の電話回線についてソフトバンクテレコムが休止のお手続きを代行いたします。電話番号を継続して利用されない場合はお客様自身でお手続きを行ってください。

Q:新たに用意する機器はありますか？
A:ケーブルラインをご利用いただくために必要な宅内機器はケーブルテレビ事業者がご用意いたします。
※設置および撤去はケーブルテレビ事業者にて工事いたします。

Q:電話機を変える必要はありますか？
A:必要ありません。一部の機器を除いては、そのままご利用可能となります。

Q:法人向けの契約形態・料金体系はあるのですか？
A:「ケーブルライン」はご家庭向けのサービスとなりますので、代表組などの法人向けのサービスはございません。

Q:ケーブルラインから050番号のIP電話や携帯電話、PHSにかけられますか？
A:050番号のIP電話や携帯電話、PHSにかけられます。通話料金などについて、ケーブルラインのホームページでご確認いただくか、ケーブルテレビ事業者までご連絡ください。
ケーブルラインホームページ：
http://www.softbanktelecom.co.jp/consumer/cableline/

Q:ケーブルラインからケーブルライン／BBフォン光／BBフォン／BBコミュニケーターへかけた場合、無料通話かどうかを確認する方法はありますか？
A:ケーブルライン／BBフォン光／BBフォン／BBコミュニケーターへかけた場合、呼び出し音の前に「プププ・プププ」という接続音が聞こえます。その場合の通話料金は無料となります。
※ただし、以下のBBフォンを利用している場合には、「050番号」に発信しないと無料通話にはなりませんのでご注意ください。
・Yahoo! BB 光 マンション／ホーム BBフォンつき
・Yahoo! BB ADSL 電話加入権不要タイプ

Q:ケーブルラインでもFAXは利用できますか？
A:宅内接続機器（WMTA）の「電話機」ポートにFAX機を接続していただくことでご利用いただけます。ただし、FAX機の種類によってはケーブルラインがご利用いただけない場合もございます。

Q:通話明細は確認できますか？
A:通話明細はインターネットよりWEB明細にてご確認いただけます。
WEB明細のURL http://webmeisai.jp/catv/
※紙の通話明細はご提供しておりません。

Q:ケーブルラインを解約したいときはどうすればよいですか？
A:ソフトバンクテレコムまでご連絡ください。
※番号ポータビリティにてご利用中の電話番号について、ケーブルラインをご解約後に別の事業者において電話番号の継続利用を希望される場合には、必ず、事前にNTT東日本およびNTT西日本に対して電話番号の継続利用をされる旨をご連絡ください。この場合、ケーブルテレビ事業者が、お客様から手続き完了のご連絡をいただくか、またはNTT東日本およびNTT西日本から手続き完了通知を受領するかをもって、ケーブルラインは解約とさせていただきます。なお、NTT東日本およびNTT西日本における電話番号継続利用の手続きに要する期間等の詳細につきましては、NTT東日本およびNTT西日本へお問い合わせくださいますようお願いいたします。

Q:解約する場合、費用は発生しますか？
A:ご解約の場合、解約工事費（交換機等工事費）として1,050円をお支払いいただきます。
番号ポータビリティにてご利用されている場合には、番号ポータビリティにかかる工事費として別途1,575円が必要です。また宅内接続機器（WMTA）の撤去につきましては、ケーブルテレビ事業者までお問い合わせください。

Q:停電時でもケーブルラインは利用できますか？
A:停電時は、「ケーブルライン」はご利用できません。またネットワークのメンテナンスや障害時はご利用いただけません。

Q:今まで利用していた電話の割引サービスは引き続き利用できますか？
A:LCR機能やマイラインなどの電話割引サービスは利用できません。

Q:電話帳には掲載されますか？
A:新規で電話番号取得する場合は、電話帳に掲載されます。
番号ポータビリティでNTT加入電話番号を継続利用する場合は、NTT電話帳および番号案内は現在の登録状況と同様となります。変更を希望される場合は、電話帳申請センター（0088-225-838 通話料無料／平日（土曜・日曜・祝祭日・年末年始を除く）／9：00～18：00）までご連絡ください。
なお、ソフトバンクテレコムでは電話帳の配布は行っておりません。
電話帳の購入（有料）を希望される場合は、タウンページセンタ（連絡先：0120-506-309）へお申し込みをお願いいたします。

Q:「番号表示サービス」を利用するのに何か準備するものはありますか？また、何か特別な通信機器が必要ですか？

A:「番号表示サービス」をご利用いただくには、「ナンバーディスプレイ」対応の電話機が必要です。また、機器等が正しく設定されていませんと、「番号表示サービス」をご利用いただけないだけでなく、着信が正常に行えない場合がございます。

<ご注意点>

●「ケーブルライン」の開通までに「ナンバーディスプレイ」対応の電話機の設定が行われていないと、着信の際に相手の番号が表示されず、通常とは異なる着信音が鳴ります。そのまま受話器をとると雑音が聞こえ、通話はできませんので、必ず「ナンバーディスプレイ」の設定を行ってからご利用ください。設定方法は、電話機等の取扱説明書をご覧ください。

●電話機の設定がすぐに行えない場合は、以下の手順で着信電話をとることができます。
着信後、5～6秒程度お待ちください。一旦、着信音が途切れます。
↓
しばらくすると、再度、通常の着信音が鳴り始めます。
↓
受話器をおとりください。通常通り、通話が可能です。

メモ